



# G O T J

**C**AMPUS-**O** **T**OUR **J**APAN

## 2019

---

# ツアー報告書

2020.4.6 発行

# 開催経緯

---

名称：Campus-O Tour Japan 2019 (COTJ2019)

企画の位置づけ：日本学生オリエンテーリング連盟35周年記念事業

記念事業の企画段階においては以下の条件を元に検討

1. 全国組織の周年事業に相応しいこと
2. 加盟校参加型イベントであること
3. 学生であるメリットを活用できること

日本学連幹事会において

キャンパスO大会の全国ツアーが上記を充足すると判断

# ツアール規則

## 1. 参加資格

日本学連正/準加盟校の構成員であること

## 2. 得点制度

【順位カテゴリー】

レース順位は 男女別 / 学連登録年数別

【順位ポイント】

順位	素点
1-6位	100-50 pt (10 pt刻み)
7-10位	45-30 pt (5 pt刻み)
11-20位	28-10 pt (2 pt刻み)
19位以下	完走 10 pt / 未完走 5 pt / 未出走 0 pt

【順位ポイント補正】

女子大補正:素点を2倍

距離補正:大学間距離に応じて割増

距離	素点割増率
0-50 km	0 %
51-150 km	10 %
151-300 km	20 %
301-500 km	30 %
501 - km	40 %

【特殊ポイント】

申し込みエリート賞:最速申込選手に100 pt

デビュー賞:カテゴリー内最下位から2番目に100 pt

ジャイアント・リーダ賞:リーダ値(※)最大選手に100 pt

※リーダ値=ミンス率 / 巡行

【運営関連ポイント】

運営ポイント:運営参加校全てに各500 pt

テレビン提供ポイント:テレビンになった大学に300 pt

ニューマップポイント:新規地図作成校全てに200 pt

## 3. 表彰

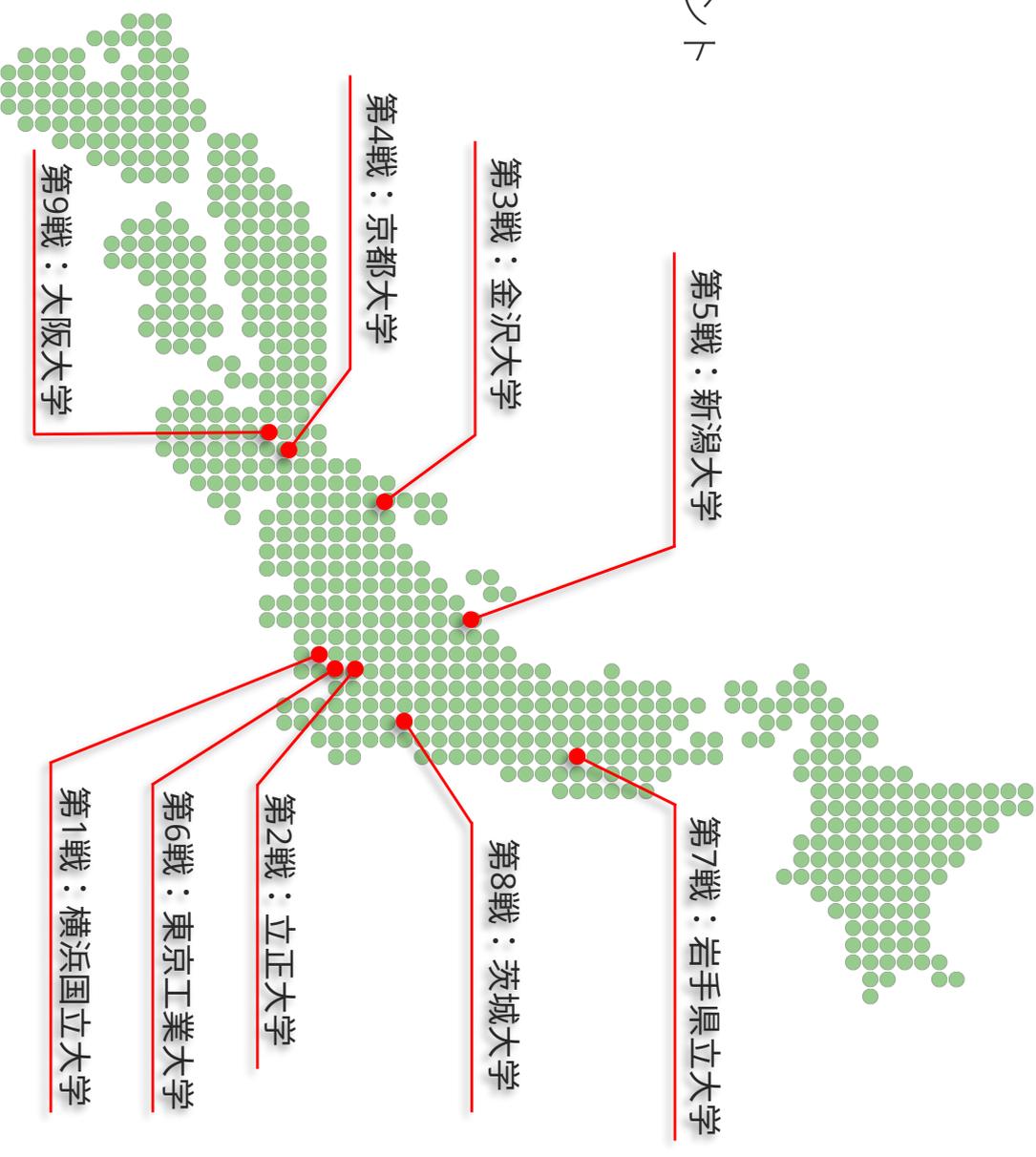
ツアー終了時点で累計得点で6位以内の大学を表彰

# 実施状況

2019.5.3	第1戦：COT in 横浜国立大学
2019.5.26	第2戦：埼玉県民大会
2019.7.21	第3戦：第35回金沢大学大会
2019.9.28	第4戦：COT in 京都大学
2019.10.26	第5戦：第33回新潟大学大会
2019.10.27	第6戦：第10回東工大スプリント
2019.11.17	第7戦：COT in 岩手県立大学
2020.2.15	第8戦：第2回茨城大学大会
2020.2.22	第9戦：第1回阪神奈大会

総参加大学数 **33**

総出走人数 **285**



# ツアー成績 (入賞6大学)

---

**1st** 金沢大学 3416.2 pt

**2nd** 茨城大学 3153.1 pt

**3rd** 新潟大学 3118.6 pt

4th 東北大学 2948.0 pt

5th 大阪大学 2516.5 pt

6th 慶應義塾大学 2013.0 pt



# ツアー成績 (参加全大学得点表)

	第1戦 横浜国立	第2戦 立正	第3戦 金沢	第4戦 京都	第5戦 新潟	第6戦 東京工業	第7戦 岩手県立	第8戦 茨城	第9戦 大阪	総計
1 金沢	73.2	0	1000	890	1453	0	0	0	0	3416.2
2 茨城	870.1	905	0	0	0	66	0	805	507	3153.1
3 新潟	158.4	0	1583.2	0	1000	0	0	0	377	3118.6
4 東北	782.5	0	201.5	0	480	0	1093	328	63	2948
5 大阪	130	0	216	1160	210.5	0	0	0	800	2516.5
6 慶応義塾	595	99	300	117	0	425	0	0	477	2013
7 横浜国立	910	0	280	278	0	135	0	5.5	130	1738.5
8 京都	234	0	436	800	0	0	0	0	150	1620
9 横浜市立	775	0	120	0	0	330	0	0	204	1429
10 奈良女子		0	336	580	0	0	0	0	500	1416
11 早稲田	130	0	0	0	0	1203	0	0	0	1333
12 東京工業	318	0	0	0	0	800	0	0	165	1283
13 千葉	229	0	0	0	0	310	0	519	169	1227
14 福島	0	0	0	0	1059	0	0	0	0	1059
15 関東学院	589	0	160	0	0	85	0	0	217	1051
16 神戸	0	0	0	418	130	0	0	0	500	1048
17 岩手県立	0	0	0	0	60	0	800	0	0	860
18 相模女子	620	0	0	0	0	10	0	0	0	630
19 日本女子	180	0	0	0	0	200	0	0	0	380
20 筑波	147.4	198	6.5	0	0	0	0	0	0	351.9
21 広島	0	0	124.8	192	0	0	0	0	0	316.8
22 東京	100	0	0	0	0	190	0	0	0	290
23 東京農工	198	0	0	0	0	90	0	0	0	288
24 東京理科	35	0	0	0	0	205	0	0	0	240
25 金沢工業	0	0	238	0	0	0	0	0	0	238
26 名古屋	0	0	234	0	0	0	0	0	0	234
27 実践女子	200	0	0	0	0	0	0	0	0	200
28 静岡	189.1	0	0	0	0	0	0	0	0	189.1
29 立教	145	0	0	0	0	0	0	0	0	145
30 一橋	0	80	0	0	0	0	0	0	0	80
31 法政	80	0	0	0	0	0	0	0	0	80
32 立命館	0	0	0	70	0	0	0	0	0	70
33 北海道	0	0	64.4	0	0	0	0	0	0	64.4

# 事務局の所感と将来への提言

## 所感

学生の特権であるキャンパスOをこのように全国規模で集中して開催できたことは望外の喜びであり、記念事業として意義深いものとなっただけでなく、それ単体でのコンテンツとしての将来性も示すことができたと考えております。

このツアーは単に強い選手を擁していれば勝てるというものではなく、純粋に個々の学生が積極的に参加し、チームぐるみで戦うことではじめて高得点となるようなシステムを取り入れました。入賞された大学はリヤ勢いも含めた総合的な「チームカク」に優れていたことだと思います。今後もその力で学生オリエンテリングを盛り上げてください。

末筆ながらCOTJ2019の理念に対し、ご理解ならびにご協力をいただいた加盟校各位に心よりお礼申し上げます。

## 将来への提言

COTJ2019の企画段階で懸念されていたのは、各大学においてキャンパスOの許可が下り、ツアーとして十分なレース数を確保できるのかということでした。結果的にはのべ9戦からなるツアーを実現でき、杞憂だったと言えます。

しかし、どうしても許可が出ずにツアーに組み込めなかった大学があるのもまた事実です。特に従来は許可が出ていたが最近禁止されるようになったという例はとても残念です。

いまキャンパスOを許されている学生の方は、どうかその環境を大事に守り抜いてください。危険な面もあるスプリントが許されているのはあくまで大学側の理解ありきという自覚を持ち、周囲への配慮を忘れないでいただきたいと思います。

また、許可が下りない大学でも提案の仕方次第で道が開けることもあります。諦めずに試行錯誤していただければ幸いです。



日本学生オリエンテリング連盟

**35 YEARS** 1984

The Inter-University  
Orienteering Federation  
in Japan

**2019**